

2024年1月1日

## 2024年 安全衛生管理 基本方針

コープ商事物流株式会社  
取締役社長 星山峰幸

昨年度の目標は「災害・事故ゼロの職場」と「心身健康で明るい職場」として活動しました。その結果、休業無災害継続日数も運輸部では6,572日、業務部では4,735日となりました。休業災害はゼロを達成しましたが、労働災害が2件、構内での車両接触事故が2件、運輸部車両による接触事故や構内作業中の事故など合わせて5件発生しております。その都度、設備的な対応や再教育と事故発生原因の周知徹底を図っていますが、事故の発生をゼロにする事ができませんでした。

また、今年度の健康診断の結果については、昨年と比べて若干の改善は見られるものの、8割以上の方がまだ再検査や要治療となっています。

労働災害や作業中の事故、また車両の接触事故も発生していることから、実施中の対策やチェック体制を継続しながら、安全教育や設備改善も含めた“事故を発生させない体制づくり”並びに心身の健康の改善を図るための健康管理体制を充実させていきます。

本年の片倉コープアグリ(株)の安全衛生管理指針は、下記の基本方針に基づき、最重点施策に取り組んでいくこととしています。

- I. 基本方針
  - 『年間ゼロ災の達成』
  - 『メンタルヘルスへの組織的取り組み』
  - 『法令に則った労働安全衛生環境活動』

### II. 最重点施策

#### (1) 災害・自動車事故を未然に防ぐ仕組み作りと運用

2023 安全年度において、自動車事故を含めて重大・重篤となり得る労働災害を防止できなかった。熱中症や慣れた作業での打撲、切創、手順を誤った被災など、芽を詰めそうな軽度な災害は減少できない傾向にある。「災害を未然に防ぐ仕組みづくりと運用」を新たなスローガンに、既存の作業前の打合せの強化、滅多に行わない非定常作業の十分な準備方法、作業者の体調異変を感じ取る完成の醸成、安全運転への啓発等を立案し運用する。

## (2) 安全衛生部会・環境部会の取り組み強化

社員の安全意識の向上、メンタルヘルスの課題解消や過重労働の解消（長時間残業時間の削減）、5S活動や法令等チェックリストの事業場全体での共有化と改善などを統括する部会として、質の高い活動に脱皮する。安全衛生部会では近年規制強化されている化学物質へ対応するため、衛生管理者又は安全衛生推進員と化学物質管理者、保護具着用責任者の活動の定着、環境部会ではプラスチックの循環利用を促進するため、有価物として処理化を進める。

これらの状況を鑑み、2024年は引き続き「災害・事故ゼロの職場」と「心身健康で明るい職場」を目標として、以下の項目に取り組むこととします。

1. 親会社と一体となった各種活動・訓練の実施
2. ツールボックスミーティングによる安全確認・相互確認の徹底
3. 想定訓練による安全意識向上と非常時の対応力向上
4. リスクアセスメント活動の活性化
5. 5S活動による職場環境の改善
6. ヒヤリハット抽出の推進
7. 交通事故防止の取組強化
8. 健康診断とストレスチェック結果に基づく心身の健康管理フォローの実施
9. 関係法令チェックリストを活用した点検の実施及び改善。

従業員一人ひとりが“絶対に災害・事故を起こさない”という強い意志を持って、法令順守と安全規則順守を徹底すると共に、積極的に安全衛生活動に参加し、お互いにコミュニケーションを取り合い、目標達成に向けてがんばりましょう。

以上